PCフォーラム

f

JA土浦パソコン研究会会報 2020年8月号

事務局: JA水郷つくば 営農部営農企画課

住所: 土浦市田中1-1 電話: 823-7001

ホームページ http://www.dappe.com/

ブログ http://dappe.chicappa.jp/japc/

メールアドレス japc1@dappe.com

FACEBOOK JA 水郷つくばパソコン研究会

Instagram #JA 水郷つくばパソコン研究会

定例会予定 今月のテーマ:メール・ライン

定例会予定 午後7時半より

8月04日 カービング講座、エクセル・スマホ

8月11日 休み

8月18日 デジカメ講座、エクセルなど

8月25日 エクセル・ホームページ

9月01日 カービング講座、ワード、エクセルなど

9月08日 エクセルなど

9月15日 デジカメ講座ほか、役員会

9月22日 休み

9月29日 農業簿記講座、エクセルなど

コロナウィルスおさまらず



皆さん、こんにちは。2020年も後半になりますが梅雨明けは8月にずれ込むだ

ろうというほど雨が多く、九州・西日本などでは大雨の被害が出ているようなありさまです。また、新型コロナウィルスの感染拡大では、茨城県では 220 人を超える感染者がおり、いくら少ないとはいえどこから感染してくるか予想できないので、用心に越したことはありません。

茨城県ではこれを書いている時点で、254名です。土浦市は9人、つくば市では35人、かすみがうら市は0人ですね。

政府では 7 月 22 日から、Go to キャンペーンとして東京を除外した地域で旅行に行く補助制度を始めましたね。われわれ農業ではそのようなわけにはいかない方が多いのではないかと思います。また、なんで旅行関係ばかりなんだという批判もあるようです。国でマスクを配るという発想もより多くの税金を無駄に使ったという感じも否めませんね。誰も「アベノマスク」をつけているのを見たことがありませんね。

そして Go to トラベルと、感染拡大を無視して経済に振る政策は、県などとも緊密な連携をとっていかなければますます拡大するかもしれません。PCR 検査を無料で多くの件数を行うというようなことに多くの予算をまわしてもよいのではないでしょうか。

電話の位置情報で人の移動状況を把握する

NTTドコモは、携帯電話の基地局の情報をもとにプライバシーを保護した形で全国の人出のデータをまとめています。

それによりますと、東京・新宿駅周辺の午後 3 時時点の人出は、緊急事態宣言が 解除された 5 月 25 日は去年の同じ月と比べて 61.8%減少していました。

その1か月後の先月25日は28%、今月22日は30.3%、それぞれ減少していて、 人出は一定程度戻っているものの去年と比べて少ない水準が続いています。

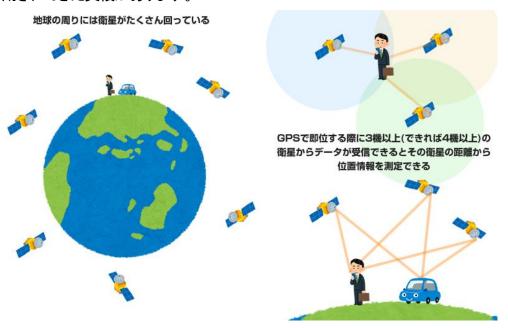
政府は2020年3月31日、携帯電話会社などに人の移動を統計的に集計したデータを提供するよう要請しました。そこで、NTTドコモは、新型コロナウイルス感染防止のため「モバイル空間統計」を活用した人口変動分析情報を公開。KDDIも利用者の位置情報ビッグデータを分析しています。

またソフトバンクは、傘下の Agoop という企業が提供している「人口流動データ」を 政府や自治体などに提供。同社は 2020 年 4 月 30 日に厚生労働省と「新型コロナ ウイルス感染症のクラスター対策に資する情報提供等に関する協定」を締結した ことも発表しています。

各社はこれらのデータをどうやって取得しているのかというと、その方法は大きく 2 つあります。1 つはスマートフォンの GPS 等を使ってアプリから位置情報を取得 する方法であり、各社が提供しているアプリ利用者の位置情報を取得、集計することで各地域での人口変動を把握しています。

そしてもう 1 つは基地局の位置情報です。携帯電話は基地局に接続して通信する 仕組みなので、「どの端末がどこの基地局に接続しているか」を知れば利用者の 大まかな位置を知ることができます。そこで基地局の接続データから利用者の情 報を集めることで、人の流れを把握していることになります。

なぜこうしたデータを提供する動きが進んだのかというと、そもそも広域での人の 流れを把握することはこれまで非常に難しいことであったが、有益性が高くビジネ スチャンスにもつながるためなのです。実際新型コロナウイルスの対策以前にも、 こうしたデータは自治体の災害対策や、企業の広告・マーケティング活動などに活 用されてきた実績があります。



雨引観音撮影会 6月24日

